

位牌堂とは（位牌の設置と申込みについて）

位牌堂とは

本應寺位牌堂は、本尊様の向こう側（本堂の奥）に立地していることが示すように、ご先祖様方が極楽浄土に往生されている姿を具現化しています。各家の先祖位牌を設置することによって、西方極楽浄土を体現し、会うことのできない亡き方とお会いすることが出来るのが位牌堂です。お念仏を同行とする者同士の「心の拠り所」となることを目的としております。

位牌に引かれてお寺参り

年に数回は本堂にお参りをして、位牌堂にお参りして、位牌をお掃除していただく必要があります。

位牌堂のもうひとつの用途

位牌棚の下部スペースは、ご遺骨を預かることができます。

①お墓を建てるまでの期間、一時的に預かります。

②合葬を申込まれたご遺骨の、合葬までの不定期間預かります。

③1年～12年間の安置期間を決めて、合葬するまでの一定期間預かります。

①～③のように、お墓を維持することが困難な方や納骨場所が無い方の一助として利用出来ます。人口減少によって、お墓や遺骨を維持することが困難になります。安置場所が無縁化して、お参りする人がいなくなる現実があります。

その困りごとの解消に役立てるよう、共に支え合う、新しい位牌堂として活用していきたいと考えています。

設置する位牌は〇〇家の先祖位牌です。

位牌作成の発注は寺にて行いますので、裏面申込み用紙に必要事項をご記入いただき、**費用2万円**を添えてお申し込みください。

建立者名の変更などで位牌の作り直しを希望される場合は、その都度の個人負担となります。

年間維持費、加入料や設置料は必要ありません。

※費用は仏具店の価格変動に応じて変わることがあります。
上記の金額は2023年12月31日以前の申込みまで有効です。



苗字のみ

建立者の氏名
世帯主もしくは
承継者の氏名

